

令和5年度「決算報告」

令和5年度収入支出決算が、令和6年7月19日開催の第87回組合会において可決・承認されましたので、その概要をお知らせいたします。

令和5年度 一般勘定（健康保険）

◇収入決算額	1, 592, 474千円
◇支出決算額	1, 381, 614千円
◇収支差引額	210, 860千円

収入支出決算額をみると、令和5年度の収支差引額は210,860千円となりましたが収入決算額の中には、別途積立金繰入が300,000千円含まれていることもあり、経常収入・経常支出決算額は、以下の通りとなりました。

◇経常収入額	1, 224, 911千円
◇経常支出額	1, 363, 651千円
◇経常収支差引額	▲138, 740千円

令和5年度 収入・支出決算概要

健康保険組合の収入の大半は「社員の皆さん」と「事業所」から納付された「保険料」です。

健康保険組合は「利益を求める」組織ではなく、支出に求められる以上の収入は必要ありませんが、支出とのバランスが取れる程度の収入がないと、過去の貯金（積立金等）を取り崩して組合経営を維持することとなります。

令和5年度の一般勘定総収入額は予算である1,489,970千円に対して106.88%となり、一般保険料は予算想定よりも上回る収入という結果でした。

一般保険料収入は令和4年度の1,212,202千円に対して、1,224,345千円となり、前年比101.00%、金額で12,143千円の増収となりました。

給与額、賞与額の変動で、保険料収入は変化しますので、事業所の業績が向上することは健康保険組合の運営にとっても非常に重要なことです。

経常収入と経常支出の決算としては、令和4年度は113,110千円のマイナスでしたが、令和5年度は138,740千円のマイナスとなりました。

収入の部			
科 目	令和 5 年度決算	対前年度増減	令和 4 年度決算
保険料収入	1, 224, 345	101. 00%	1, 212, 201
調整保険料収入	18, 129	100. 83%	17, 979
繰越金	0	—	0
繰入金	300, 000	80. 21%	373, 996
国庫補助金収入	47, 072	118. 70%	39, 655
財政調整事業交付金	2, 579	103. 95%	2, 481
雑収入・他	348	48. 54%	717
収入合計	1, 592, 473	96. 69%	1, 647, 029
経常収入合計	1, 224, 911	99. 83%	1, 226, 943

(単位：千円)

令和 5 年度の決算で特に留意すべき点は、昨年度に比べ全般的に支出が増加した点です。保険給付費は対前年比で 108. 59%と大幅に増加しました。コロナ禍中は医療機関の受診控えの傾向もあり、保険給付費は年間 6 億円を切っていましたが、令和 5 年度は過去 2 番目に高い支出額となりました。高齢者医療に関する納付金も増加に転じています。

保健事業費は人間ドック・生活習慣病健診の費用援助額が最も多く、他に kencom の運営費用やインフルエンザ予防接種費用援助、無料歯科検診の契約料などが含まれます。

令和 5 年度より人間ドックの被保険者分（社員分）費用を各事業所と按分負担としています。これにより、例年よりも金額が大きく減少しました。

今後も必要な支出にしっかり対応できるよう、収支バランスに留意いたします。

支出			
科 目	令和 5 年度決算	対前年度増減	令和 4 年度決算
事務費	42, 847	80. 35%	53, 324
組合会費	1	—	0
保険給付費	638, 948	108. 59%	588, 379
納付金	617, 706	104. 29%	592, 315
保健事業費	63, 389	60. 62%	104, 568
還付金	88	19. 13%	460
営繕費	0	—	0
財政調整事業拠出金	17, 963	101. 01%	17, 783
連合会費	673	92. 83%	725
積立金	0	—	289
雑支出・他	0	—	56
支出合計	1, 381, 615	101. 75%	1, 357, 899
経常支出合計	1, 363, 651	101. 76%	1, 340, 053

令和5年度決算残金処分の内訳（一般勘定）	
種類	金額
法定準備金	695,203
別途積立金	210,000,000
翌年度繰越金	0
財政調整事業繰越金	164,518

令和6年3月末現在の状況（一般勘定）			
事業所数	4	扶養率	0.61
被保険者数（人）	2,364	平均標準報酬月額（円）	387,688
－男	911	－男	513,086
－女	1,453	－女	304,577
被扶養者数（人）	1,443		

令和5年度 介護勘定

◇収入決算額	248,455千円
◇支出決算額	155,500千円
◇差引残額	92,955千円

収入面では、介護保険料収入が前年度に比べ7,876千円の増収(対前年比104.36%)となりました。なお、介護保険料率は令和5年度も19/1000（令和2年度までは17/1000）を維持いたしました。

介護保険料は「納付金」が支払えるように予算を組みますので、今後「納付金」が引き上げられると、それに伴って保険料の増収を引き続き図る必要があります。

なお、今年度（令和6年度）の介護保険料率は19/1000と変更いたしません。

収入の部			
科目	令和5年度決算	対前年度増減	令和4年度決算
介護保険料収入	188,455	104.36%	180,579
繰越金	60,000	171.43%	35,000
繰入金	0	－	0
国庫補助金受入	0	－	0
雑収入	0	－	0
収入合計	248,455	115.25%	215,579

支出では介護納付金が対前年 8,905 千円の増加となりました。

支出の部			
科 目	令和 5 年度決算	対前年度増減	令和 4 年度決算
介護納付金	155, 500	106. 07%	146, 595
介護保険料還付金	0	—	20
積立金	0	—	0
雑支出	0	—	0
支出合計	155, 500	106. 06%	146, 615

決算では 92, 955, 503 円を決算残金として処分いたしました。

令和 4 年度決算残金処分の内訳（介護勘定）	
種類	金額
法定準備金	2, 955, 503
別途積立金	0
翌年度繰越金	90, 000, 000

令和 6 年 3 月末現在の状況（介護勘定）			
事 業 所 数	4		
被保険者数（人）	1, 898 (1, 557)	平均標準報酬月額（円）	411, 658

※被保険数（）内は「2 号被保険者たる被保険者数」

以上、令和 5 年度の公文健康保険組合における一般勘定・介護勘定の決算を報告いたします。

なお、一般勘定は収入・支出決算概要でお知らせしていますとおり、二大支出である保険給付費（医療費）と納付金（高齢者医療に関する支援金）が前年度より大幅に増額し、経常収支において赤字額が膨らみました。

これまでの貯蓄である別途積立金より、予算を立てる際に切り崩して支出に備えていますが、この別途積立金が大きく減少することが見込まれる場合は、保険料収入を確保するために保険料率を上げる判断も必要となります。

今後、保険料率の見直しを進めることになる場合は、各事業所にも健保の収支状況をご報告して、最終的には加入者の代表で構成される組合会にてご決裁いただくこととなります。加入者のみなさまにも、改めて健保の収支状況にご関心をお持ちいただき、健保事業の継続にご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。 以上